

平成25年09月10日

No.105

(お容採に喜んで頂く)

私のごとくに郵送で来月から値上げの通知書がきました。その速は天の  
業者は過去にも、一方的に郵送、案内文だけで値上げの通知書を送り  
ました。案内文と値上げに関する新契約書も同封され、契約書に押印し、返  
返せとの通知です。1回目の時も事前説明もなく一方的な通知でした  
ので、私も怒ってしまい、「社長と話をしたい」との悪情の電話を架け  
ました。担当者も出て事情説明をしましたが、その後何も連絡もあ  
りませんでしたので、新たな契約書もそのまま、返送もしませんでした。  
しかし、料金は口座引落しの為、値上げの料金を引落されてしま  
した。数年後また値上げの通知書も事前の説明もなく一方的に送  
りました。通告のいやな思いもありましたが、しかたなく、契約書に押印し  
返信しました。環境は円安、株高で企業は、よくなりましたが、中小零細企業  
の殆どは今以上に厳しく単価も上がらず、値上げは出来ず、値下げの話しばかり  
私も、今年は厳しいとの予想で、役員報酬の引下げをしたこともあり、昇給の  
こともありません。来月からの一方的な値上げには怒り、「社長と話をしたい」との電  
話をまた架けてしまいました。その業者では、其松ではNo.1、他地域へも  
進出しており数億円の利益も出し、社会奉仕活動もしている素晴らしい  
会社でありましたので、この一方的な通知には、より怒りが大きくなり、社長に  
一言、言いたいとの気持ちもあり、連絡してしまいました。翌日、取締役  
専務と担当者の私のごとくに来ました。4月から処理料金が上がり、利益  
確保ができていない、大口取引先と交渉したがうまくいかず、転化先も、規  
模にも依頼が少なくなった。大口取引先は薄利の会社です。そしてもうひとつ数  
づきました。8月5日頃通知が来たのに、値上げは4月1日から、契約書には、  
解約の連絡は、1ヶ月前に書かれています。でたらめであり、弱者をバカに  
しています。私も、すぐ怒りがでたり、生意氣になりました。いつまで、「お容採の立  
場では「謙慮を」忘れず、「お容採に喜んで頂く」素直に先ず足下、ご  
の拾えぬ人間に何が出来るか」旨に書き込ませて頂く。

高林幸裕